

授業概要

日本人の英語学習は消極的だと言われています。辞書を使って調べたり、板書されているものを書き写すだけに終わりがちです。その結果、TOEICなどの平均値はアジア諸国のなかで最下位に近いものとなっています。このクラスではそうした状況を克服するためにも、積極的に英語を用いて他者とコミュニケーションをはかっていくところに重点をおいています。いままで、英語には自信がなかったという人でも心配いりません。まず、自分の気持ちが伝わればよいのです。クラス内で互いに会話実践することで、友達の輪も広がっていきます。特に、教科書では学生の日常生活から、話題、登場人物、状況などが設定されていますので、自然と関心が向くようになっていきます。また、リスニング練習も毎回ありますので、英検やTOEICなどを目指す学生にも有利です。ただ、一つだけ注意があります。毎回、実際の会話を行うので、対人関係が苦手な人は授業が苦痛になるかもしれません。しかし、それを承知でこのクラスについて行くなら、英語だけでなく人と話すことが楽しくなることは確実です。そういうわたし自身もアメリカに5年間留学するまでは、日本語でも会話が苦手でした。でも、外国で会話する楽しさを学び、いまは英語の教師になっています。皆さんでも必ず英会話をマスターできるようになるまで指導しますので、安心して学んでください。教科書は同じものを前期と後期にわけて使用します。

授業計画

第1回	後期授業概要説明、自己紹介等
第2回	I'll have the seafood combo.
第3回	I'll have the seafood combo.(2)
第4回	Traveling overseas.
第5回	Traveling overseas.(2)
第6回	Can I borrow your tape?
第7回	Can I borrow your tape?(2)
第8回	What is Kogyaru?
第9回	What is Kogyaru?(2)
第10回	How did you like it?
第11回	How did you like it?(2)
第12回	Guess what?
第13回	Guess what?(2)
第14回	Could you bring some wine?
第15回	期末テスト

履修上の注意

教科書は必ず購入すること。授業には辞書あるいは電子辞書を持参すること。授業開始後30分までは遅刻扱いとし、特別の理由なしにそれより遅い場合は欠席扱いとなります。なお、遅刻3回で1回欠席となります。

評価方法

期末試験の結果が45パーセント、出席、授業参加度、課題の達成などの評価を55パーセントで評価します。

テキスト

塩澤正著「Activator」(アクティヴェイター)、金星堂、1900円